



「スパ&ウエルネスジャパン2022」開催	1	省庁便り	5
全旅連シルバースター部会経営研究委員会	2	第25回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介	6
全旅連正副会長会議および要望活動／全旅連委員会開催	3	全旅連会議開催／経営ワンポイントアドバイス	7
令和3・4年度「第5回JKK定例会議」開催	4	全旅連協定商社会名簿	8

「スパ&ウエルネスジャパン2022」開催 シルバースター部会の渡邊、伊藤の両氏がセミナーに登壇

経営者が考える新しい滞在型観光の姿とは ウエルネスアプローチの課題と可能性を探る



た。また、東洋医学(中医学)の観点から五行経絡のバランス調整は、温泉がもたらす心身に共通する要素があるという構想のもと中医学の研究も進めてきた」と述べた。

調査対象は都市部で働く女性(30代～50代)15名。日常生活から温泉宿に直行し、温泉入浴の前後での変化を調査。調査日は2021年12月11日～12日、調査場所は群馬県・法師温泉の長寿館。泉質は単純温泉、カルシウム・ナトリウム硫酸塩泉。変化の比較も行った。計測方法は中医学(良導絡理論)の観測を用いた機器で温泉入浴前後の五行経絡の変化とスキンチェッカーを用いて肌と顔の水分量・油分量を計測した。

石井氏は計測結果を詳細に説明したあと結論として、「温泉入浴をすると、五行経絡のバランスが平衡へ向かい、また全身のエネルギーが上昇、さらに、陰陽のバランスが整ったということで、肌の水分量・油分量の状態を向上させていることが示唆され、温泉に入ること自体が心・身・肌に重要な役割を果たしているということが分かった」と述べた。

続いて、国際アロマ美容家で特定非営利活動法人日本スパ振興協会理事のケイ武居氏が「健康と美容で地域を元気に！」を題に講演し、増富郷(山梨県北杜市)での研究についての報告を行った。

これは、「コロナ新時代における増富温泉でのウエルネスプログラム開発に関する研究」と「健康意識改革のための温泉ウエルネスプログラム」についての報告。都会環境、情報過多、習慣化などによる心労の疲労が背景

国内唯一のスパ専門展示会「スパ&ウエルネスジャパン2022」が9月26、27、28日の3日間、東京ビッグサイト(西1・2ホール)で開催され、この中で27日には、メインタイトルを「ホテル・旅館の新戦略～経営者が考える新しい滞在型観光の姿とは」、サブタイトルを「国内観光や国際交流が再開されるいま、次のチャンスとして浮上してきた新・湯治をはじめとするウエルネスアプローチの課題と可能性を探る」としたセミナーが行われ、全旅連シルバースター部会の渡邊幾雄部会長と伊藤隆司副部会長が登壇した。ファシリテーターは本年もまた、温泉家でスプリングラボ合同会社CEOの北出恭子氏が務めた。

第一部は「新・湯治のコンテンツモデル、健康効果モデル調査事業」について紹介。温泉ビューティ研究家でトラベルジャーナリストの石井宏子氏が「『温泉で心身肌が整う』五行経絡の変化で実証」を題に講演した。

石井氏は「都心部で働く人の『新・湯治』を考えた時に、基本となる目的は『温泉で心身を整えたい』ということではないだろうか。そこで『温泉』に入ることを唯一無二のコンテンツにとらえ、日常を離れて温泉地へかけて温泉に入るだけで、体・心・肌がどのように整うかを実感できるように調査してみたいということで、各地の温泉や自然環境の美容的な特徴や、食などのコンテンツを活用した温泉ビューティツーリズムの研究を行ってき

になっているもので、こうした知覚回路の退化、自己免疫力の低下に対する温泉、自然、香りの体験型プログラムの開発となっている。実施方法は初日と終日に実施。対象時期は2020年9月～12月、参加人数は22人、測定方法は唾液アミラーゼ機器によるストレス評価、専門機器抹消血液循環分析・ストレスチェック、そして、ホテルの部屋、エアコンの吹き出し口近くなどいくつかの方法で香りスプレーを利用した。また、測定方法は温浴中に行うアクアマッサージや抹消血液循環分析・ストレスチェックなどによる。

ケイ武居氏は結論として「このウエルネスプログラム開発が目指したのは、温泉や大自然や森の香りなど地域資源を効果的に組み合わせることで、ストレスレベルの改善と免疫力回復を加速化し、あるがままの自分を取り戻すことであるが、抹消血液循環分析・ストレスレベルの改善がみられた」と述べた。

また、「健康意識改革のための温泉ウエルネスプログラム」については意識改革、生活習慣の改善を目的として温泉、自然、香りの体験をとおして取組んだ血糖値の可視化については、「血糖値のモニタリングキットを使用して血糖値を可視化し、ウエルネスプログラムに参加することで、意識して自分自身でコントロールすることになり、プログラム後の生活習慣が改善されることを期待した」とし、「3日間のウエルネスプログラムにより、同期間中の主観的及び客観的な健康関連指標の改善効果が証明された」と述べた。

第2部のディスカッションでは渡邊、伊藤の両氏が石井、武居の両氏の講演に対する意見を求められ、渡邊氏は「温泉が人体に良い影響を与えるということはある程度医学的にも証明されているが、まだ感覚的で捉えているといった感じは否めない。こうした検証を目にすると急激ではないとしてもソフトに、ゆっくりと人体に影響を与えていることが明確に知ることができた。また、温泉、自然、香りが一体になることでの検証では、計りきれないものがあることも理解することができた。これからはこうした検証に食(料理)のことや宿泊日数に関わる問題も加え、また新たな温泉宿の営業形体の確立に努めていきたいと考えている」と述べた。

伊藤氏は「温泉宿の脱衣所にはよく温泉の効能が掲示されているが、今こうして本格的な検証が進められ、その結果がエビデンスとなっていくということで、宿の在り方にも変化がみられ、ヘルスツーリズム、ウエルネスプログラムを個々に商品化、プラン化して、『ただ泊まるだけの宿』のほかに、『ある目的のもとゆっくりと過ごすことができる宿』のイメージを創り上げていくことができるのではないかと考えている」と述べた。

全旅連シルバースター部会経営研究委員会

全旅連シルバースター部会(渡邊幾雄部会長)経営研究委員会(伊藤隆司委員長)は、9月27日、全国旅館会館4階役員室にて、「旅館ホテルに



における食品ロス対策事業」(令和4年度厚生労働省生活衛生関係営業対策事業)として、1回目の委員会を開催した(リモート併用)。本事業は旅館ホテルにおける食品ロス対策マニュアルを本年度末に作成・配布するもので、方針の決定と第1回現地調査を11月中旬に東京都千代田区飯田橋の「ホテルメトロポリタンエンドモント」に決めた。同ホテルでは、SDGsを体感できるフレンチのフルコースで、食品ロス削減などを旨としたメニューを提供している。本年4月からは、レストランや宴会場の利用客から希望があれば環境に配慮した認証紙製の容器を渡し、自己責任で食べ残しを持ち帰っていただく取り組み「mottECO(モットエコ)」を実施して食品ロス・ゴミの削減と食べ残したものは自分で持って帰る文化の普及と啓発を図っている。

また、毎年実施しているシルバースターキャンペーンについては、今年も11月1日から来年2月28日まで、アンケートに答えて抽選で賞品が当たるキャンペーンを実施していくことに決めた(下記参照)。

「人に優しい宿」キャンペーンスタート!!

「人に優しい宿(シルバースター登録施設)」では、高齢者や障害のある方はもちろん、全ての人にご満足いただけるよう、登録施設同士が切磋琢磨しサービスの向上に努めております。



【キャンペーン応募ハガキ付チラシ】

今回、その活動の一環として、アンケートに答えると、抽選で100名様に「旅行券(10,000円)」が当たる「人に優しい宿」シルバースターキャンペーン(2022年11月1日～2023年2月28日当日消印有効/webでも応募可能)を実施し、キャンペーン応募ハガキ付チラシ(右上)を作成してシルバースター登録施設をPRします。

またアンケートでは、日本の宿 プロモーション映像(YouTube)を視聴して回答する設問も用意されています。

日本の宿 プロモーション映像(YouTube)を最後まで見て〇〇をうめてください。

日本の が、あなたを待っています。

日本の宿 プロモーション映像

第4回全旅連正副会長会議および要望活動

令和4年度第4回正副会長会議が10月6日に開催された。報告では、次期会長選出に関して10月に会長選挙管理委員会を開催、



委員会の様子

第26回「人に優しい地域の宿づくり賞」の事業計画（令和5年3月31日応募締切り）、10月4日の自民党金融問題調査会（多田会長が出席）での資金繰り支援と返済猶予などの要望報告がされたほか、全国旅行支援での宿直販と交通を組み合わせた旅行のスキームなどが説明された。協議では、8月初旬の新潟県の大雨、台風14号、15号による被害状況の確認と支援方法に関して協議した。

また、9月22日、正副会長らが出席し、自民党観議連（細田博之会長）幹部会が開催され、全国旅行支援の早期実施、継続した資金繰り支援、新型コロナ

第1回全旅連会長選挙管理委員会開催

10月11日に全旅連会長選挙管理委員会が開催された。全旅連監事らを委員とし、委員長には塚本監事が就任した。会議では次期



会長選出に関するスケジュールなどについて確認と協議を行い、立候補に関する要綱を策定した。そして10月12日には、次期会長の立候補受付（令和4年11月1日～30日午後5時まで）の告示を行った。

関連融資の返済猶予、令和5年度宿泊業界の税制改正要望として固定資産税に係わる土地評価及び建物の償却資産について償却期間の抜本的な見直しを要望したのに続いて、10月7日には自民党観議連幹部役員等の事務所を訪問して全国旅行支援の12月下旬以降の延長を追加した要望を執り行った。

全旅連委員会開催

ポストコロナ調査研究委員会

10月5日、ポストコロナ調査研究委員会（大木正治委員長）が開催された。議事では、10月11日開始の全国旅行支援と、外国人の新規入国制限の見直しがされ



委員会の様子

る直前の時期でもあり、これらの確認がされた。また、令和4年度に実施している全国各地の組合員の声をアンケートやリモート会議を利用して定点でヒアリングしていく地域ボイス制度のモニター組合員とのリモート意見交換が行われた。

モニター組合員とのリモート意見交換では、需要喚起、金融課題、インバウンドの規制緩和をテーマに挙げて行われた。需要喚起では、国内旅行が基本であり、一定の売上を確保できることを実感している。この機会に若者層の旅行意欲を喚起し、旅行の楽しみ、旅館で過ごす楽しみを浸透させて、将来的な顧客につながる効果も期待するといった意見が出た。金融支援では、新型コロナの特別貸付などの返済を考えた時に、一定資金を確保するためにも税金や社会保険の減免の要望が挙げられた。インバウンドでは、国内旅行に上乗せできる需要として、順調な回復を期待したいといったことが述べられた。

人材不足対策・職場環境改善対策委員会

人材不足対策・職場環境改善対策委員会（石田浩二委員長）では、10月6日2回目の委員会を開催した。



委員会の様子

まず、厚生労働省 令和3年上半期雇用動向調査結果について説明。宿泊業・飲食サービス業では入職率12.0%に対し、離職率15.6%と高くなっている。他産業では、概ね入職率が離職率を上回っており、宿泊業における人材不足の一つの要因となっていることが窺える。また、採用方法や時期についても、規模や環境、所在地により千差万別であり、毎年新卒者を採用する施設もあるが、多くの施設では中途採用が大半を占めていることが報告された。これに関連して、新卒者（高卒）の場合、対人業務に慣れていないことや、地元の歴史や地理に不案内でお客様との会話が続かないなどの問題もあり、せっかく採用に至っても1年経たずに退職してしまうという例も挙げられた。このため、宿泊業を魅力ある職場とし、従業員の定着率を上げるためにも、ビジネスモデルとなる成功事例を取りまとめ、広く組合員に啓発していくこととした。

令和3・4年度「第5回JKK定例会議」開催 講演と視察のあと定例会議・委員会会議実施

「『変化』は旅館業には望まれること」と多田氏
「会員のためになる講座」では清水監事が講演



左からあいさつする小林多田の両会長、講演する多田山下、清水の各氏

全旅連女性経営者の会（JKK、小林佳子会長）は10月12日、石川県・七尾市「ゆけむりの宿 美湾荘」で令和3・4年度第5回定例会議を開き、講演と視察のあと定例会議・委員会会議を実施した。講演会の第一部は美湾荘の代表取締役社長で若女将の多田直未氏、第二部は株式会社ジャパンデザイン代表取締役の山下太郎氏が講師を務め、また、「会員による役立つ講座」では清水美枝監事（埼玉県・小さなホテルセラヴィ）が講演を行った。

多田氏は「楽しむ力、変われる力、挑戦する力～笑う門には福来るはず～」をテーマに語った。はじめに和倉温泉の案内と旅館業界の近況について述べたあと、自社の施設内の大宴会場を個室ダイニングに改修したことを通して旅館業における業務効率の向上、業務内容での負担の軽減化といった働く環境の改善という大きな課題について述べ、次のように語った。

「まず、人件費の削減ありきの改革は危険なことです。あくまでもお客さまへのサービス向上や働く人を優先に考えないと事業は成功しないと思う。宴会場の改善では、日常が変わるということで『やってほしくない』と変化させることに疑念を持つ従業員も見かけられたが、自分は変化することはいいことだと思っている。そして、今は変化はしなくてはならないものだと思っている。すなわちピンチはチャンスと捉え改革に努めていくということ。改造しているときは、スタッフに対して『絶対に良くなるんだ』と言い聞かせたものです。女将という職業はやはり独特のものがあると思っている。常に明るく楽しく振舞い、そして自分には楽しむ力、変われる力、挑戦する力があるんだと励まし続けることが大事だと思っている。なぜなら笑う門には福が来るはずだから」。

山下氏はテーマを「集客に役立つサイトや企画の活用法について」とし、自社の紹介では「様々な省庁や企業と連携し、社会課題解決型のプロジェクトを官民一体で構築し、そのプロジェクトの企画運営事務局として弊社は事業を推進している」と述べ、官民連携企画が出来る背景については「それは、官が抱える課題は官だけでは解決できない時代を迎えて



石川県のゆけむりの宿美湾荘で行われた定時総会

いるからです。官は少子高齢化、過疎化、税収減という課題を抱えています。こうした中、住民の満足度を上げて、安心して暮らせる社会創りを進めなくてはなりません。そこで民間と連携して解決をしたいという考えが発生します」と述べた。

その取組みは、環境省、総務省、観光庁、経済産業省、そして、内閣府の後援を得て「旅して日本プロジェクト」「温泉総選挙」はじめ多くのプロジェクトを進め、日本の観光業界の活性化を官民一体の“力”で推進している。山下氏は「参加する全ての人にとってメリットがあり、そんな企画が官民連携企画です。1人の“力”ではなくみんなの“力”で実現する、そんな企画が官民連携企画です。1人の100歩より100人の1歩でみんなと一緒に頑張りましょう!!」と語った。同社はJKKのサイトをリニューアルしている。<https://www.jkk-yado.com>にて近日公開予定だ。

清水氏はテーマを「災害経験から学んだもの」とし、次のように述べた。

「2019年9月に台風で大きな被害を受けましたが、ここで学んだことは、大きな台風直撃と分かったら『お客様はお受けしない』ということ。全スタッフは全ての時間をお客様のケアに費やすことになるからです。次は『1人で歩かない』。何かする場合は2人セットで自分の居場所を明らかにしておく。また、『無理して急いで部屋を作らない』こと。水にぬれ、泥にまみれた壁は良く乾かしたつもりでも後からカビが必ずでます。徹底的に乾かすことです。また、『火災報知器は水の圧力でも鳴る』ということを学びました。」続けて次のように語った。

「このほか、『風評被害の回避』を凶ることや『経営者には覚悟と笑顔』を持つことの大切さも知りました。天のもたらすものは人間の力ではどうにもなりません。極論は『大丈夫』といった前向きな心と笑顔です。『笑う門には福来る!』貴方が笑えば目の前のスタッフも笑う。私達の仕事はやはり笑顔です。皆の不安も自分自身の不安も飛ばしてくれます。そして『保険の大切さと見直し』です。今回、2か所にかけていた損害保険のおかげでとても助かりました。被害のほとんど全額が保険で賄うことが出来ました。」

訪日外国人観光客に対する感染防止策のリーフレット等について

令和4年10月11日から、外国人の新規入国制限の見直しに基づき、パッケージツアーに限定する措置を解除（個人旅行の解禁）や、入国者数の制限を求めないこととしました。

外国人観光客の方に安全・安心に旅行していただくためには基本的な感染防止対策の徹底が重要です。外国人観光客に対する感染防止対策の周知にあたり、観光庁HPにて「旅行中の感染症対策」「新しい旅のエチケット」「屋外・屋内でのマスク着用」などの外国語版（英語・中国語（繁・簡）・韓国語）リーフレットのPDFがダウンロードできますので、以下URLよりご活用ください。

また、日本における訪日外国人の病気・怪我の際の基本的な対応フローを同HPに掲載しておりますので、ご参照のうえ、ご活用ください。

観光庁HP 訪日外国人観光客の受入れ関連情報

URL: https://www.mlit.go.jp/kankocho/page03_000076.html

雇用調整助成金の特例措置の実施（令和4年10月～11月末まで）

雇用調整助成金は、事業主が労働者に休業手当等を支払う場合、その一部を助成する制度です。特例措置の期限は10月1日～11月末まで実施されます。

○助成内容・対象の大幅な拡充

- ① 原則的な特例措置：中小企業 4/5 (9/10)、大企業 2/3 (3/4)
一人一日当たり助成額の上限8,355円
- ② 地域特例、業況特例：中小企業 4/5 (10/10)
一人一日当たり助成額の上限12,000円
※括弧（ ）書きの助成率は解雇等を行わない場合

○制度の詳細は下記HPをご参照ください。

厚生労働省HP

雇用調整助成金（新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特例）

URL: https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html

令和4年10月以降の雇用調整助成金の特例措置等について

URL: https://www.mhlw.go.jp/stf/r410cohokurei_00001.html

お問い合わせ先：最寄りの都道府県労働局・公共職業安定所

雇用調整助成金等コールセンター TEL:0120-603-999 受付時間9:00～21:00（土日・祝日含む）

人と環境に優しい温泉ろ過装置の決定版

FRP製ろ過装置

優れた **耐蝕・耐候性**
耐熱・保温性





SPF-SSANTC

腐蝕しないので温泉・井水・海水でも大丈夫

タンク 10年保障 だから安心

銅板、ステンレス製に比べ熱伝導率は1/50
約40%の省エネ効果 タンクからシステム入替まで

ろ過装置の入替は
メーカー直接工事で工事費削減

SHOEI 株式会社 ショウエイ
URL <https://www.shoei-roka.co.jp>
本社：〒211-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎 2-6
Tel.044-589-1601 E-Mail shoei@shoei-roka.co.jp

●関西支店 ●山梨営業所

●岩手営業所 ●富山営業所

●仙台営業所 ●広島営業所

●郡山営業所 ●福岡営業所

●静岡営業所 ●札幌支店

ヤングも超えるトレンド

Daiken

ダイケン健やかおもては

全て抗菌仕様です



抗菌防臭加工
(繊維上の細菌の増殖を抑制し、防臭効果を示します。)
認証番号 322Z21
一般社団法人繊維評価技術協議会
別名：無機系（金属塩）
大建工業株式会社

●お問い合わせは下記窓口まで

大建工業株式会社

量材部

東京事務所 TEL(03)6271-7791
大阪事務所 TEL(06)6205-7278

第25回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介

全旅連シルバースター部会長賞

沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合

「業界啓発啓蒙事業～求職者向け冊子『ホテルのしごと2022』& 幼児向け絵本『よろこびのき』の発刊と活用～」

沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合では2016年からホテル業界の魅力や仕事のやりがいを伝えることで働くイメージをより具体的に思い描いてもらうことや求職者と就職先で発生するミスマッチの防止等を目的に冊子「ホテルのしごと」を2021年までに6冊発刊してきたが、コロナ禍での発刊が2年目となった今年度は、これまで通りのホテル業界のPR及びアフターコロナの人材確保に繋げることを目指す内容にすることはもちろんのこと、新たな取組みとして、全組合員施設を対象とした雇用実態調査の内容も取り入れた。また、保育園・幼稚園児向けの絵本を制作した。これは『小さな子どもにも“お仕事の種類”として“ホテルスタッフ”を思い浮かべてほしい』という想いをこめたもの。

事業に係る予算は、厚生労働省「働き方改革推進支援助成金(団体推進コース)」を活用。継続した事業でありながらも、毎年進化をさせている。冊子「ホテルのしごと2022」には、スタッフの休日の過ごし方、就活活動のヒントとして、遊び心を取り入れた星座占いやホテルスタッフに聞いた必要な資格と心構えを掲載。併せて働く環境の現状も示した。

絵本の「よろこびのき」は今年度の新たな取組み。冊子「ホテルのしごと2022」冒頭の物語を別冊の絵本として制作。絵本にすることで、「保育園、幼稚園児同様に保護者にも想いが届くといいね」という制作スタッフとの何気ない会話から始まった。「星の王子さま」をモチーフにし、幸福の星に隕石が落ちたことをきっかけに、みんなで力を合わせて危機を乗り越えるというストーリーにした。

組合では「新しい旅のスタイル“ワーケーション”や業界のガイドラインに沿った対策をとりながら、今後も島嶼県ならではの長を活かしての取組みを進めていきたい」と語っている。



ホテルのしごと2022



園児への読み聞かせのようす



絵本「よろこびのき」

優秀賞

地元落語協議会(小野川温泉ほか4温泉地)

「5温泉地連携!地域の魅力で落語を作る『ご当地落語』プロジェクト」

コロナ禍で大きな打撃を受けた観光業界と落語業界。そこで地元落語協議会は、コロナ禍で不遇を受けた両業界がお互いの強みを活かし、未来につなげる前人未到の取り組みを展開させた。小野川温泉(山形県)、赤倉温泉(山形県)、土湯温泉(福島県)、芦の牧温泉(福島県)、岳温泉(福島県)の5つの温泉地と10人の落語家、作家、写真家による企画だ。

落語には、古くから誰もが演じる「古典落語」とオリジナルで創作し、作者が演じる「新作落語」があるが、今回、落語家が温泉旅館に滞在し、落語家が持つ伝統のテクニックと旅館の持つ文化性、温泉地が持つ土地柄を組み合わせた「ご当地落語」という第3のジャンルを創作した。それは、インターネットでは出てこない情報を現地ガイドとの街歩きと住民のインタビューから取材し、地元住民も気づいてない魅力にふれるものだ。

創作期間は3日間で、4日目に温泉旅館で落語会を開催する。事前に落語会を設定し、背水の陣で創作する。落語会は、宴会場で行う。また、作品は著作権フリーとし、動画や台本を公開する。誰もが演じてよいため古典落語のようにさまざまな場所で演じられ、地域のPRが自然と行われていく。それは、すでに東京の寄席でも演じられている。

滞在中の様子はSNSを通じて発信し続ける。Twitter、Instagram、YouTube、ツイキャスなど、観光や食事の様子が配信し、視聴者は観光気分でご当地までのプロセスを楽しめる。

有料配信やグッズ通販で現地に観客が来なくても売上があげることができた。「コロナのおかげで生まれる文化もある。ご当地落語には、引き続き市町村からもオファーが来ており、新たなジャンルとしてこれからも育てていきたい」と地元落語協議会は語る。



ご当地落語の告知ポスター



3日で創作した新作落語の「鯛地蔵」はYouTubeで公開されている

全旅連会議開催

【10月】

5日(水)

●全旅連ポストコロナ調査研究委員会

6日(木)

●人材不足対策・職場環境改善対策委員会

●全旅連正副会長会議

11日(火)

●全旅連会長選挙管理委員会

12日(水)～13日(木)

●全旅連女性経営者の会(JKK)定例会議・役員会

於：ゆけむりの宿 美湾荘(石川県和倉温泉)

24日(月)

●全旅連青年部常任理事会 他

於：ロイトン札幌(北海道札幌市)

25日(火)

●第26回全旅連青年部全国大会

於：ロイトン札幌(北海道札幌市)

●第62回全旅連シルバースター登録審査委員会

28日(金)

●令和4年度生活衛生功労者表彰式典

於：ホテルニューオータニ(東京都千代田区)

令和4年度秋季全国火災予防運動

実施期間：11月9日(水)～15日(火)

統一標語：お出かけは マスク戸締り 火の用心

腸内細菌検査、ノロウイルス検査 旅館・ホテル組合員特別価格のご案内

	腸内細菌検査(検便)	ノロウイルス検査
検査項目・方法	サルモネラ菌、腸チフス菌、 パラチフスA菌、赤痢菌、 腸管出血性大腸菌O-157	RT-PCR法による 遺伝子増幅法検査
報告日数	3～5営業日	1～3営業日
料金	※組合員特別価格 300円/1検体(税別)	※組合員特別価格 検査料金 2,950円/1検体(税別) 検査容器代 50円/1検体(税別)
備考	検体送料は、定期的実施分 は弊社で負担いたします。 追加実施分は、お客様でご 負担願います。	検体送料は、お客様でご負担 願います。(宅配便クール冷蔵 指定)

検査申込書ダウンロード 全旅連公式HP「宿ネット」組合員専用ページ
<http://www.yadonet.ne.jp/info/member/>

お申込・お問合せ JFE東日本ジーエス株式会社 食品衛生調査センター
TEL:044-328-2788 FAX:044-333-1655
<http://www.eisei-chosa.com/>

経営ワンポイントアドバイス

「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

「丁寧と誠実」

「せっかくお見えいただいたお客様をがっかりさせてしまったら店を構える資格はないでしょう。たとえ一人のご来店だとしても今日の日は一度きりですから」大荒れの天候の中、暖簾をくぐった馴染みのお店。いつもと変わらない豊富な品ぞろえがなんだか申し訳ない。

日頃、様々な業態の中小企業経営者と接する中で、元気な中小企業に共通することがいくつか存在する。

- ①自分の会社の商品を徹底的に磨き続けていること。
- ②お客様と真摯に正直に向き合い続けていること。
- ③共に働く仲間を大切にしていること。

これらのことを、サービス業に絞って考えてみる。

- ①料理・サービス・施設などに磨きをかけることは言うまでもないことだが、重要な商品である「人」にも磨きをかけているか否か。十分な教育を行っているか。適当に使い捨てにしたりしていないか。
- ②印刷物やホームページで発信している内容と現実との間にギャップはないだろうか。素材や施設、サービス内容にうそはないか。お客様の信頼がもっとも大切だとその自覚はあるだろうか。
- ③採用に際して、その人の人生の一時期を責任をもって引き受けるとの覚悟はあるだろうか。共に働く人の成長を助け喜ぶことはできるだろうか。ということになる。

当然、これらのことを必死に実践している企業は、昨今の厳しい経営環境下でも善戦していることは言うまでもない。仕事に従事する者が決して忘れてはならない基本は「丁寧なことと誠実なこと」で、その継続の先に「信用と信頼」が成就する。従って経営者たる者は誰よりも、商品・お客様・協力業者さん、そして共に働く人に「丁寧に」「誠実に」向き合いたい。「信用と信頼」のない仕事なんて何の意味もない。

質問・相談は

watanabe@yadonet.ne.jp 携帯(090-3322-7208)

または、全旅連事務局(03-3263-4428)までどうぞ。

安心・真心・優しさで選ばれる宿になりませんか

シルバースター登録制度は、急速に進んでいる日本の高齢化社会に対応するため、業界から自主的に起こった制度です。年々、高齢者人口が増加し、高齢者の宿泊施設へのニーズが高まることは当然であり、全旅連ではそうしたニーズに十分対応できる旅館・ホテルを数多く整備する事が業界全体の発展につながると考えています。

シルバースター登録制度がスタートし平成5年9月の第一号店誕生から、今では北海道から沖縄まで全国の施設が登録を受け、「優しい心」を示すマークを掲げています。

全旅連では、シルバースター登録制度を広く内外への周知を図るとともに、厚生労働省の協力を受けながら推進しています。

ぜひシルバースターにご登録いただき、ハード・ソフト両面の整備と充足にお役立てください。

◎しおりは、各都道府県旅館ホテル生活衛生同業組合までご請求ください。

◎お問い合わせは、全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会まで。



全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目5番5号全国旅館会館4階
tel.03-3263-4428 fax.03-3263-9789 URL: <http://www.yadonet.ne.jp/>

全旅連協定商社会名簿

協 賛	(株) トランスネット	ホテル旅館向け各種インターネットソリューション販売	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F 営業企画部 廣重 隆	TEL 03-6891-7200 FAX 03-6686-1039
	ソニー生命保険(株)	生命保険コンサルティング他	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル31F 東京中央LPC第3支社部長 中野秀嗣	TEL 03-4334-5203 FAX 03-4334-5213
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	損害保険	〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 マーケット開発部 市場開発室 谷 賢治	TEL 03-5789-6450 FAX 03-5789-6449
	(株) 丸八真綿	丸八真綿寝具販売他	〒465-0045 愛知県名古屋市中東区姫若町25 第一営業部 玉木信安	TEL 052-701-3386 FAX 052-703-1424
	(株) リクルート	旅行雑誌「じゃらん」「じゃらんnet」等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 旅行営業統括部 営業推進部 営業企画グループ 酒井宏明	TEL 03-6835-6240 FAX 03-6834-8784
	(株) セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種浴場等の各種再生	〒414-0013 静岡県伊東市桜木町2-2-19 松坂博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557
	ミサワホーム(株)	旅館ホテル客室等のリフォーム・新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル 法人営業部 法人推進課 五十嵐忠勝	TEL 03-3349-8044 FAX 03-4570-5668
	(株) 第一興商	カラオケ機器(DAM)音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 営業統括本部 特販営業部 営業2課 関口雅弘	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0862
	(株) コジマ	家電製品全般	〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-49-7 池袋パークビル5F 営業本部 法人営業部 法人企画管理室 主任 原 智一	TEL 03-6907-3116 FAX 03-6907-2996
	東京海上日動火災保険(株)	旅館賠償責任保険	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエアWEST9F 航空宇宙・旅行産業部 旅行営業室 副主任 田中早映子	TEL 03-6250-6022
	AIG 損害保険(株)	組合員向各種損害保険	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル6F ディストリビューション部門 太平美菜子	TEL 03-6848-8835 FAX 03-6689-2025
	楽天グループ(株)	予約サイト「楽天トラベル」等	〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス トラベル事業 ホテル旅館コンサルティング部 ジェネラルマネージャー 永富文彦	TEL 050-5817-3369 FAX 03-6670-5253
	(株) 宿研	web集客コンサルティング	〒220-8120 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F 取締役 坂本真士	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507
	(株) シーナッツ	予約・販売管理システムTL-リンカーン	〒108-0023 東京都港区芝浦3-12-7 住友不動産田町ビル4F システムソリューション本部 営業G 宮崎恵利香	TEL 03-6835-8420 FAX 03-6772-1002
	(株) JTB(るるぶトラベル)	宿泊予約サイトるるぶトラベル	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル7F 国内仕入戦略部 松村高太郎	TEL 03-5796-5816 FAX 03-5796-5254
	ヤフー(株)	「Yahoo!トラベル」による集客支援提案	〒102-8282 東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー トラベル統括本部 営業部 小林孝志	TEL 03-6898-2393 FAX 03-6685-0800
	(株) ネクシーズ	LED照明、業務用冷蔵庫、空調などの省エネ商材のレンタル事業	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシーズスクエアビル 業務本部 営業企画課 佐々木 龍	TEL 03-6415-1210 FAX 03-3770-2307
	(株) Trip.com International Travel Japan	中国インバウンド予約サイト「Ctrip」	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-4 TOKYO TORCH常盤橋タワー24階 ホテル事業部 翟 峰(サイ ホウ)	TEL 03-6373-0811 FAX 03-6262-7667
	日本テクノ(株)	高圧電気設備保安管理・点検電気料金削減コンサルタント	〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51F 営業推進部 MC・東日本営業課 課長 相川 淳	TEL 03-5909-5389 FAX 03-5909-5379
	(株) パラダイムシフト	オールインワン業務支援ソフト「レップチェッカー」	〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-3-6 パラダイムシフトビル 営業部 部長 古瀬路里	TEL 03-5825-9970 FAX 03-5825-9971
	住友林業(株)	旅館・ホテルリフォーム新築、造園	〒100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館 住宅・建築事業本部 市場開発部 副部長 杉本貴一	TEL 03-3214-3860 FAX 03-3214-3861
	(株) ミツウロコヴェッセル	高圧電気、動力(低圧)電気、従量電灯電気の販売	〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン 電力・都市ガス営業部 課長 石井万正	TEL 03-3275-6316 FAX 03-3275-6354
	(株) かんざし	OTAプラン作成等一括管理「かんざしクラウド」 OTA「ちこみ一括管理」(ちこみクラウド)	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-6 丸元ビル 3F セールス本部 宿泊セールスチーム チーフマネージャー 神山真一郎	TEL 03-6261-7447 FAX 03-6261-7448
	(株) 三洋	寝具(掛け布団・マットレス)のレンタル	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-8-10 ORIX恵比寿西ビル3F コンフォートグリーン事業部 営業主任 山本宜央	TEL 03-5459-2330 FAX 03-5459-2340
	(株) ショウエイ	浴場用過装置と省エネシステムおよび見える化	〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎2-6 営業1課 課長 長谷川秀法	TEL 044-589-1601 FAX 044-589-1602
	大建工業(株)	機械すき紙材の量	〒101-8950 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル 量材部 得永昭弘	TEL 03-6271-7791 FAX 03-5296-4064
	HRソリューションズ(株)	旅館ホテル専用人情報掲載サイト「旅館ホテルでおしごと.net」	〒103-0023 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング10F 顧客価値創造本部 カスタマーサクセス推進部 桜庭悠斗	TEL 03-3548-8212 FAX 03-3548-8864
	(株) ダイブ	人材サービス「リゾートバイトダイブ」 「宿泊業界のための外国人求人ナビ」	〒160-0022 東京都新宿区新宿1-14-12 玉屋ビル2F 外国人人材サービスユニット ゼネラルマネージャー 菅沼 基	TEL 03-5657-3030 FAX 03-5657-3031
	(株) クリップス	Web予約サイトコントローラー「なっほん+」 Web販売支援サービス	〒950-0915 新潟県新潟市中央区鏡西2-29-15 ビュアコートベル3F WEBサポート事業部 金子 悟	TEL 025-290-5540 FAX 025-241-7836
	(株) ヤギ	空間除菌消臭エアマット、オーガニック繊維によるタオル等	〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町18-15 マテリアル事業本部 第三事業部 311課 販売課長 上村 秀	TEL 03-3667-4410 FAX 03-3667-4471
	(株) ASK	スカパー!法人向有料放送契約およびIPによる外国語放送の契約	〒190-0023 東京都立川市柴崎町3-8-5 NXビル4F 営業部 主任 成田篤志	TEL 042-523-4649 FAX 050-3728-5505
	(株) ピアトゥー	公式サイト検索予約「STAY NAVI」 スマートフォンを利用したチェックイン、チェックアウトサービス	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館20F 営業推進室 宮本史彦	TEL 03-6275-1075
	ジャパンエレベーターサービスホールディングス(株)	エレベーター・エスカレーター・他昇降機の保守管理、更新工事	〒103-0027 東京都中央区日本橋1-3-13 東京建物日本橋ビル5F 営業本部 第一営業部 部長 伊藤秀男	TEL 03-6262-1616 FAX 03-6262-1617
(株) QFPay Japan	キャッシュレス決済システムインバウンドを中心としたプロモーションサービス	〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-10-5 KDX虎ノ門一丁目ビル11F 取締役 杉 泰直	TEL 03-5276-6601	
推 奨	三菱電機ビルソリューションズ(株)	エレベーター設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 首都圏第一支社 業務部 参事 正村宗一郎	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
	(株) フジ医療器	マッサージチェア	〒141-0031 東京都品川区西五反田3-7-10 アーバンネット五反田ビル1F 営業本部 法人営業部 法人営業ユニット 鈴木哲治	TEL 03-5719-2017 FAX 03-5719-6859
	(株) エス・ワイ・エス	自社HP予約エンジン「OPTIMA」	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2 第2九曜ビル3F 吉野直樹	TEL 03-3486-1070 FAX 03-3486-1071